

ノ増大ヲ忘レテ、匡救豫算ヲヤメ 自力更生ヲ唱導シテキルコトデア
ル。即チ農民ハヨリヒドイ窮乏ニ窮ラサレテモヨイト云フ彼等ノ
態度ト方針ニ對シテワレ々々ハ絶對反對ヲ叫ンデ戰ハネバナラナイ
コトデアル。

(注意) 年末ニ於ケル總本部移轉デ遲レタガ、ヤハリ農村ハ舊歴
ニヨル年末闘争ガ相當重大ダト思フカラ特ニ之ヲ出ス。

達示十六號 一九三三、一、一日

全國農民組合中央常任委員會

聯合會・地區委員會 御 中

六十四議會闘争ニ就テ

(一)

議會ハ休會中ダ。ダガ、本月下旬頃カラ例ノ如ク喧シクナリ出スダ
ラウ。然シ例ノ如クデナイ内容ヲ今六十四議會ハ持つテキル。ソノ
主ナル點ハ、
一、齋藤内閣ハフアツシヨノ五・一五事件ノドサクサマギレニ「非常
時」ノ名ノ下ニ生レ總テノ政策ハ「非常時」「戰時」ノ反動ソノモ
ノデアツタ。

二、二回ノ臨時議會モソノタメニ殆ド沈黙ノ裡ニ終ツタ。ダガ時局ハ
匡救サレス、労働者、農民、一般勤勞大衆ノ生活ハ益々悪化スル
ノミ、インフレ政策、爲替暴落ニヨル物價高ニ不拘、貨銀ハ上ラ